



平成30年7月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年9月14日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は700.9億円、前年同月比25.0%増、5か月連続のプラス

船舶類、映像機器、鉄鋼などが増加

有機化合物、事務用機器などが減少

輸入額は950.4億円、前年同月比23.0%増、6か月連続のプラス

原油及び粗油、石炭、揮発油などが増加

銅鉱、液化天然ガスなどが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	6,399	90.6 ↗	9.1	鉄鉱石	14,628	88.1 ↗	15.4
鉄鋼	21,653	120.3 ↗	30.9	銅鉱	15,787	74.0 ↗	16.6
銅及び同合金	9,290	127.6 ↗	13.3	石炭	18,943	156.8 ↗	19.9
事務用機器	8,922	94.4 ↘	12.7	原油及び粗油	22,425	538.4 ↗	23.6
映像機器	7,229	270.4 ↗	10.3	揮発油	9,808	133.0 ↗	10.3
船舶類	9,915	204.5 ↗	14.1	液化天然ガス	6,391	74.2 ↘	6.7

港（通関官署）別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

大 分) 輸出は660.5億円、前年同月比31.6%増。船舶類、映像機器などが増加、有機化合物などが減少
輸入は945.0億円、前年同月比23.6%増。原油及び粗油、石炭などが増加、銅鉱などが減少

佐 伯) 輸出は1.1億円、前年同月比94.8%減。船舶類が全減、魚介類が全増、木材が増加
輸入は2.5億円、前年同月比34.8%増。植物性油かすが増加、石こうが全減、魚介類が減少

津久見) 輸出は39.3億円、前年同月比2.3%増。船舶類が増加、セメント、石灰石が減少
輸入は2.8億円、前年同月比58.1%減。石炭が減少、アルコール飲料が増加

大分空港) 輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

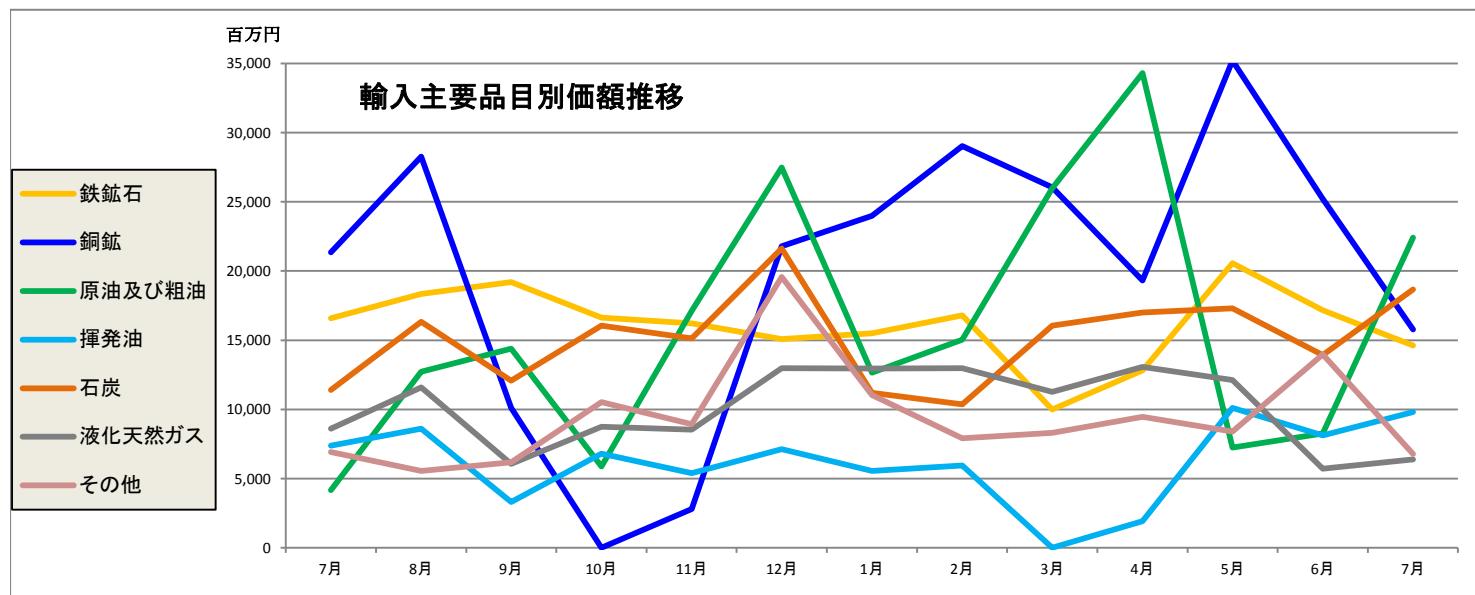
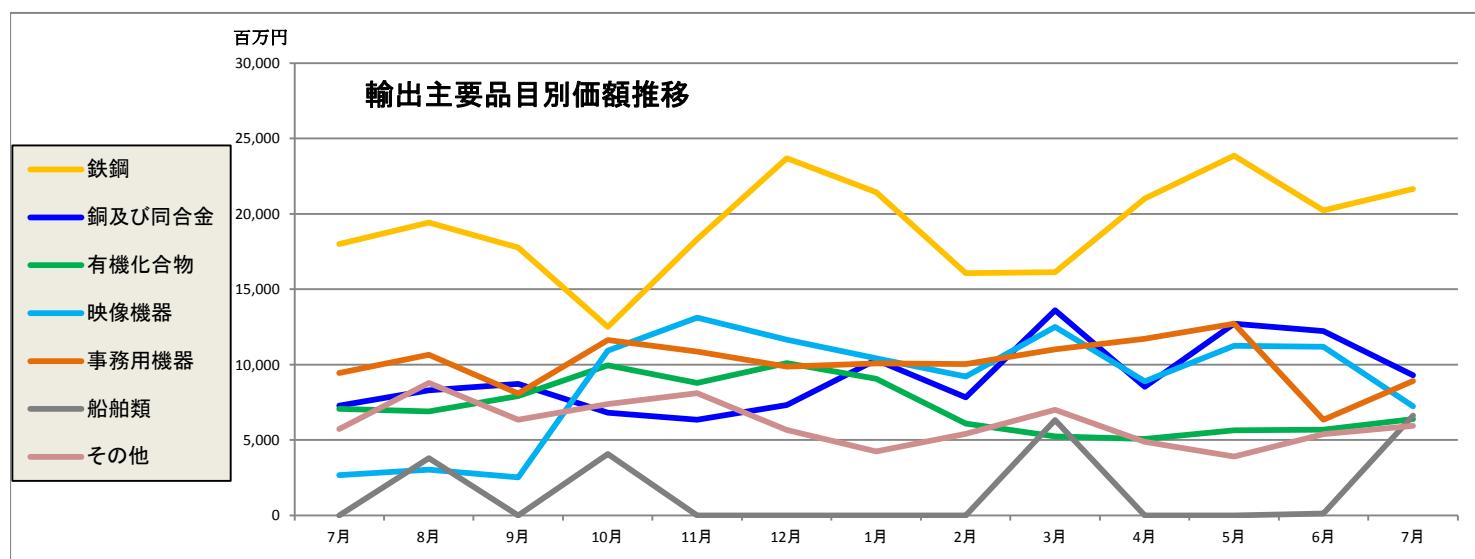
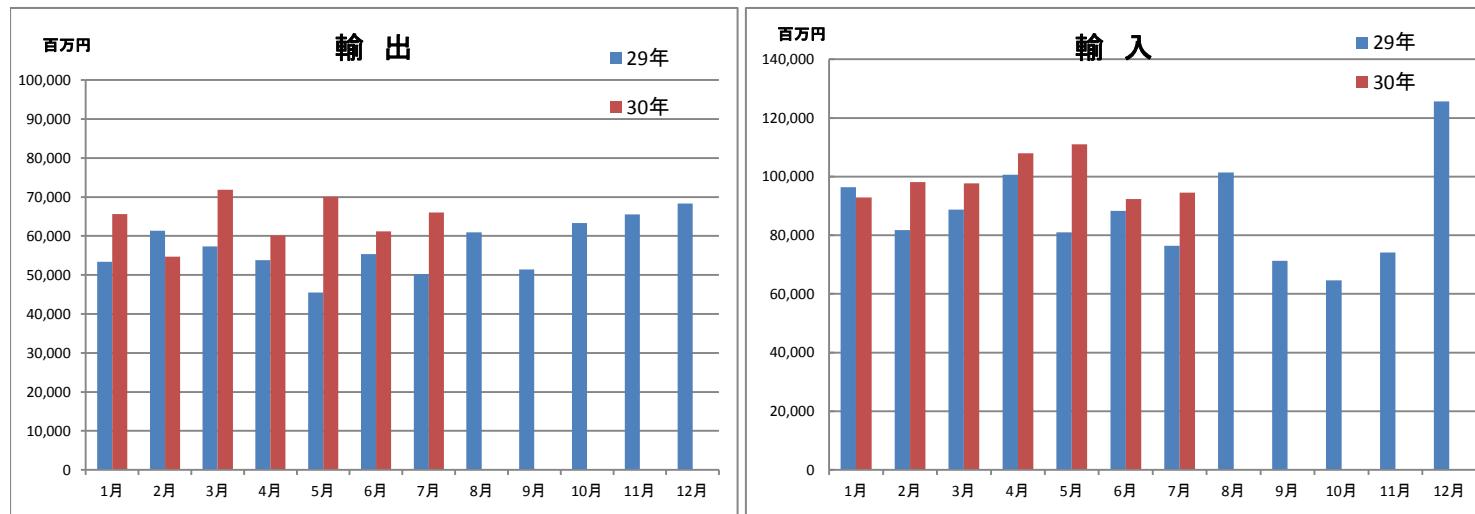
区 分	輸 出			輸 入			差引額	
	価 額	前年同月比		価 額	前年同月比		出・入超	価 額
大 分(大 分)	66,049	131.6 ↗	5か月連続のプラス	94,505	123.6 ↗	6か月連続のプラス	入超	28,456
佐 伯(佐 伯)	106	5.2 ↘	2か月連続のマイナス	254	134.8 ↗	3か月ぶりのプラス	入超	148
津久見(津久見)	3,932	102.3 ↗	2か月連続のプラス	279	41.9 ↘	2か月ぶりのマイナス	出超	3,652
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
大 分 県	70,087	125.0 ↗	5か月連続のプラス	95,039	123.0 ↗	6か月連続のプラス	入超	24,951

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>